

平成27年度 第1回徳島労働局公共調達監視委員会審議概要

開催日時	平成27年9月28日 13:30～	
会場	徳島地方合同庁舎5階会議室	
委員（敬称略）	委員長 南 育広	大学教授
	委員 新見 和男	税理士
	委員 島内 保彦	弁護士
事務局	徳島労働局総務課	
審議対象期間	平成27年1月1日～平成27年6月30日契約締結分	
意見の具申又は勧告	なし	

- 1 委員の互選により南育弘委員を委員長として選任。
- 2 対象期間中の対象契約件数は37件であり全数審議。
- 3 審議案件に対する委員からの質疑等及び質疑等に対する事務局回答

公共工事（競争入札）審議件数0件

公共工事（随意契約）審議件数0件

物品・役務等（競争入札）審議件数23件

・徳島公共職業安定所・徳島障害者職業センター合築庁舎における清掃業務委託契約

質疑等	回答
徳島公共職業安定所・徳島障害者職業センター合築庁舎における清掃業務委託契約においては、落札した業者以外で5社が入札に参加しその結果、最低入札価格の業者が落札している。入札額は他の業者と比べ極端に低い額となっており、落札率も44.22パーセントであるが、清掃業務は、適切に履行されているのか。	清掃業務については、毎月契約書で示している仕様書どおりの清掃業務が履行されているか検査を実施し確認しており、適切に履行されていることを確認している。

・徳島労働局官用車1台ずつの調達（平成27年2月16日契約分及び平成27年6月1日契約分）

質疑等	回答
①それぞれ、官用車1台ずつの調達に係る案件だが、落札業者が2台とも同じ業者、同じ車種となっているが、	①落札業者が同じとなったのは、県内では参入可能の業者に限られることもあり、一般競争入札の結果、同じ業

その理由は何か。

また、同じ車種であるにも関わらず、予定価格が違うのはどうしてか。

②官用車の発注案件に係る公共調達審査会調書の説明において、労働局で使用している官用車の総走行距離は、2月16日契約分と交換する官用車は約9万キロ、6月1日契約分と交換する官用車は約10万キロとの説明があった。これらの官用車の購入時期はいつ頃か。また、買い替え等の基準はどのようなになっているのか。

者、同じ車種となったものである。

予定価格については、その都度取得した参考見積に基づき算出しているが、同じ車種であるにも関わらず予定価格が違うのは、2月16日契約分についてのみ名義変更等にもなう費用を計上していることが大きな理由である。

②2月16日契約分と交換する官用車は、平成12年3月に購入している。また、6月1日契約分と交換する官用車は、平成14年6月に購入している。

官用車の買い替え（交換）の基準については、総走行キロが10万キロ以上で、車検年度に達する年度となっている。2月16日契約分と交換する官用車については、総走行キロは10万キロ以下ではあるが、購入後15年以上経過しており、走行時に不具合が生じるおそれもあることから、今回交換したものである。

物品・役務等（随意契約） 審議件数14件

質疑等 なし